

第 112 回医師国家試験対策  
**国試本番プレテスト**  
**正誤表**

下記のとおり誤りがございましたので、訂正すると共に謹んでお詫び申し上げます。

問題番号 解説書ページ・行	誤	正
C 問題・設問 28 選択肢 c について	c <u>抗不安薬</u> を投与する。	c <u>非定型抗精神病薬</u> を投与する。 不適切問題扱いとします。
E 問題・設問 9 選択肢 e について	e <u>抗不安薬</u> の適応がある。	e <u>非定型抗精神病薬</u> の適応がある。 不適切問題扱いとします。
D 問題・設問 1 選択肢 e 解説文	× <u>上方</u> 視することが困難である。	○ <u>下方</u> 視することが困難である。
D 問題・設問 63 選択肢 e について	○ von Recklinghausen 病 では神経線維腫症 I 型として聴神経鞘腫の合併頻度が高い。	× 聴神経鞘腫の合併頻度が高いのは神経線維腫症 II 型である。
E 問題・設問 11 選択肢 b について	b ○ 対 GDP 比で <u>11.20%</u> である。	b × 対 GDP 比で <u>8.33%</u> である。 選択肢 b も適切でないため、採点から除外します。
E 問題・設問 40 選択肢 b 解説文	先進部は小泉門ということから、胎勢は屈位で第 1 回旋は正常であるので、胎児は <u>反屈胎勢</u> にあると考えられる。	先進部は小泉門ということから、胎勢は屈位で第 1 回旋は正常であるので、胎児は <u>反屈胎勢</u> ではない。
F 問題・設問 49 選択肢 d 解説文	Apgar スコアは一般には 9~10 点が正常で、 <u>8 点以下</u> では新生児仮死と考えられる。出生 1 分後の Apgar スコアは 7 点であったので、 <u>軽い新生児仮死</u> と考えられる。	Apgar スコアは一般には 9~10 点が正常で、 <u>6 点以下</u> では新生児仮死と考えられる。出生 1 分後の Apgar スコアは 7 点であったので、 <u>やや低い</u> 。
E 問題・設問 45 34 ページ		ページ差し替え